

平成31年度

大野っ子 育成プラン



優しく、賢く、たくましい大野っ子を育てるために

大野市教育理念

明倫の心を重んじ 育てよう 大野人

おおのびと

教育理念に基づいた学校教育の推進

めざす「大野っ子」を育てるために
魅力ある学校づくりを推進します

- 確かな学力を育む学校づくりに努めます
- 安心して通える学校づくりに努めます



「人を結び、時を結び、地域を結ぶ」
ここは、あなたの心のふるさとです。

大野市教育委員会

魅力ある学校づくりの推進

…すべての子ども達に「自信」を育もう!

大野っ子



大野っ子の育成

小学校



中学校



高等学校など

子どもの育ちや学びをつなぐ・一人一人の支援をつなぐ

優しく質く
たくましい
大野人

大野っ子の現状と課題

- 「自分にはよいところがある」と思う子が増えてきている。
- 授業で主体的に話し合い、自分の考えを深めたり広げたりしている。
- 複数の情報から必要なものを取り出して説明したり、根拠を明確にして理由を記述したりする力に課題がある。

平成31年度 新たな施策

小学校教材備品整備事業

全小学校に、1クラス分のタブレット端末を配置します！（3学期中）

学校教育あり方検討委員会

校長会と教育委員会が協働で学校教育のあり方について検討し、その具現化を図ります。

確かな学力を育む学校づくり

子ども達が「分かる！」「できる！」「楽しい！」と思う授業をめざし、確かな学力を育もう！

- 楽しく分かる授業をめざし、確かな学力の定着と学力向上を図る。
- 基礎・基本の確実な定着と活用力の育成
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり
- 全国学調とSASAの分析、活用
- 福井県教育総合研究所との連携による小中学校授業改善研修の実施
- 小学校プログラミング研修会の実施
- 家庭学習習慣の確立

安心して通える学校づくり

子ども達が「学校が楽しい」と思う学校づくりをしよう！

- 教職員による「居場所づくり」と児童生徒による「絆づくり」を、バランスよく進める。
- 「児童生徒の意識調査」の効果的な活用
- 不登校の未然防止、初期対応、自立支援
- いじめの未然防止、早期発見、事案対処

学校業務改善とカリキュラム・マネジメントの推進

教員の働き方改革を進め、児童生徒への効果的な学習を図るカリキュラム・マネジメントを推進しよう！

○教員の働き方を見直し、児童生徒に効果的な教育活動を行うことができるようとする。

- 勤務時間を意識した働き方
- 校務の削減、効率化
- カリキュラム・マネジメントの推進
- 教員業務の明確化
- 部活動運営等の適正化
- PTA活動の見直し

「大野っ子」の総合的な成長をめざして

(1) 教育理念に基づいた教育課程の創意工夫

- ①道徳教育、ふるさとを知りふるさとを創る学習の充実
- ②児童生徒の体力の向上と食育の推進を通した健やかな体の育成（短距離走やボール投げを重点種目として）
- ③地域と連携したキャリア教育の推進（保育体験、職場体験）
- ④電子黒板やタブレット端末の効果的な活用の推進
- ⑤ALT 3名の配置による小学校外国語教育の充実と小中連携の推進
- ⑥個別の支援・指導計画をもとにした特別支援教育の推進
- ⑦幼小接続の推進とスタートカリキュラムの充実
- ⑧本に親しむ児童生徒の育成

(2) 一人一人を大切にしたきめ細かな支援の充実

- ①結の故郷教育支援員、教育相談員、非常勤講師の配置
 - ②スクールソーシャルワーカー、臨床心理士の配置
 - ③いじめ・なやみメール相談の実施
- ### (3) “つなぐ”を核にした大野の教育力の充実
- ①幼、小、中、高の連携
 - ②家庭・地域・関係機関との連携
 - ③大野市の教育財産の共有
 - ・「大野っ子」育成のつどいの開催、学校教育研究会との連携
 - ・中学校区研修、学校校務共同実施の推進
 - ・教職員の自主研究の充実

高めよう！学校のチーム力

学校教育のビジョンと目標の共有

業務改善による効果的な学校運営

学び合い、助け合う同僚性

関係スタッフとの連携

気持ちのそろった教職員集団



『大野っ子』の総合的な育成度を3つの成果指標で確認します。

成果指標	評価の観点	実績と成果（小・中学校）		自校
(1)全国学力・学習状況調査	国語・算数・数学・英語の結果が県平均を上回る。	小学校国語 【30実績：下回った】【31：】 小学校算数 【30実績：下回った】【31：】	中学校国語 【30実績：同等】【31：】 中学校数学 【30実績：同等】【31：】 中学校英語 —【31：】	【31：%】 【31：%】 【31：%】
(2)不登校児童生徒数	①1,000人あたりの不登校児童生徒数が昨年度より減少する。	小学校 1,000人あたり 【30実績：3.4人】【31：人】	中学校 1,000人あたり 【30実績：31.9人】【31：人】	【31：人】
(3)児童生徒の意識調査 ①学校が楽しい(小4～中3) ②みんなで何かをするのは楽しい(小4～中3) ③授業に主体的に取り組んでいる(小4～中3) ④授業がよく分かる(小4～中3) ⑤将来の夢や目標を持っている(小6、中3)	「当てはまる。」の児童生徒数の全体に対する割合が昨年度より増加する。	小学校 ①【30実績：63%】【31：%】 ②【30実績：77%】【31：%】 ③【30実績：50%】【31：%】 ④【30実績：57%】【31：%】 ⑤【30実績：72%】【31：%】	中学校 ①【30実績：54%】【31：%】 ②【30実績：65%】【31：%】 ③【30実績：41%】【31：%】 ④【30実績：33%】【31：%】 ⑤【30実績：62%】【31：%】	【31：%】 【31：%】 【31：%】 【31：%】 【31：%】

平成31年度 「私はこれをがんばります」宣言

	1 学 期	2 学 期	3 学 期
確かな学力を育む学校づくり			
安心して通える学校づくり			
学校業務改善			